

MATRIX

DBSR



① 製品情報

Matrixリテール製品の所有者は、取扱説明書を読み、すべての注意事項を理解し遵守する責任を負います。

製造元が設計または意図した方法以外で、いかなる機器も使用しないでください。怪我を避けるため、Matrixの機器を正しく使用してください。

安定した水平面に設置：Matrix機器は、安定した土台の上に設置し、本体が水平になるように調整してください。

お近くのMatrix正規代理店にお問い合わせいただき、Matrixのフィットネス機器を未永く使用する方法をご確認ください。

損傷している機器や、部品が摩耗または破損している機器は使用しないでください。最寄りの Matrix 販売店から供給された交換部品のみを使用してください。

ラベル及びモデル名シールの保守：いかなる理由があっても、ラベルを剥がさないでください。ラベルには重要な情報が記載されています。読めなくなったり、紛失したりした場合は、最寄りの Matrix 販売店までご連絡ください。

装置の保守：予防的メンテナンスは、装置を円滑に稼動させるだけでなく、賠償責任を最小限に抑える鍵です。装置は定期的に点検する必要があります。

調整、メンテナンス、修理を行う作業者が、その資格を有していることを確認してください。

この機器は、所有者によって出入りと管理が特別に規制されている、監視された区域でのみ使用ください。トレーニング機器へのアクセスを許可するのは、所有者の責任です。所有者は使用者の信頼度、年齢、経験等を考慮する必要があります。

このトレーニング器具は、メーカーが提供する説明書に従って意図された目的に使用される場合、安定性に関する業界基準を満たしています。

本装置は屋内専用です。

開梱

Matrix Fitness製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品は梱包前に検査を行っております。マシンをコンパクトに梱包するため、複数のパーツに分割して出荷されます。組み立ての前に、すべての構成部品を分解図と照合して確認してください。この箱から慎重に開梱し、梱包材はお住まいの地域の法律に従って処分してください。

注意

怪我を避け、フレーム部品の損傷を防ぐため、この箱からフレーム部品を取り外す際

注意事項

Matrixリテール製品の所有者は、取扱説明書を読み、すべての注意事項を理解し遵守する責任を負います。

製造元が設計または意図した方法以外で、いかなる機器も使用しないでください。怪我を避けるため、Matrixの機器を正しく使用してください。

設置方法

安定した水平面に設置：Matrix機器は、安定した土台の上に設置し、本体が水平になるように調整してください。

メンテナンス

1. 損傷している機器や、部品が摩耗または破損している機器は使用しないでください。最寄りの Matrix 販売店から供給された交換部品のみを使用してください。

2. ラベル及びモデル名シールの保守：いかなる理由があっても、ラベルを剥がさないでください。ラベルには重要な情報が記載されています。読めなくなったり、紛失したりした場合は、最寄りの Matrix 販売店までご連絡ください。

3. 装置の保守：予防的メンテナンスは、装置を円滑に稼動させるだけでなく、賠償責任を最小限に抑える鍵です。装置は定期的に点検する必要があります。

4. 調整、メンテナンス、修理を行う作業者が、その資格を有していることを確認してください。

その他の注意事項

この機器は、所有者によって出入りと管理が特別に規制されている、監視された区域でのみ使用ください。トレーニング機器へのアクセスを許可るのは、所有者の責任です。所有者は使用者の信頼度、年齢、経験等を考慮する必要があります。

このトレーニング器具は、メーカーが提供する説明書に従って意図された目的に使用される場合、安定性に関する業界基準を満たしています。

本装置は屋内専用です。

開梱

Matrix Fitness製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品は梱包前に検査を行っております。マシンをコンパクトに梱包するため、複数のパーツに分割して出荷されます。組み立ての前に、すべての構成部品を分解図と照合して確認してください。この箱から慎重に開梱し、梱包材はお住まいの地域の法律に従って処分してください。

注意

怪我を避け、フレーム部品の損傷を防ぐため、この箱からフレーム部品を取り外す際

⚠ 警告

1 使用前にすべての注意事項を読み、適切な指示を得る必要があります。本機器は本来の目的にのみ使用してください。

2 この収納器具を使用してエクササイズを行わないでください。

3 この機器をストレッチのサポート代わりに使用しないでください。重

4 大な怪我に繋がる恐れがあります。

5 本装置の耐荷重を超えないようにしてください。

6 製造者は、本装置を安定させ、揺れや転倒をなくすために床に固定することを推奨します。認可を受けた業者を使用してください。

装置を床に固定しない場合重大な怪我につながる恐れがあります。重大な怪我につながる恐れがあります。

① 製品情報

正しい使い方

- 運動器具の重量制限を超えないようにしてください。
- 必要に応じてセーフティ・ストップを適切な高さに設定してください。
- 必要に応じて、シートパッド、レッグパッド、フットパッド、可動域調整、その他の調整機構を快適なスタートポジションに調整してください。不用意な動きを防ぎ、怪我を避けるため、調整機構が完全に作動していることを確認してください。
- ベンチに座り(該当する場合)、エクササイズに適した姿勢をとります。
- 制御できない過度の重量を使用しないでください。
- コントロールされた方法でエクササイズを行ってください。
- ウェイトをスタートポジションに戻します。

メンテナンス項目

アクション	頻度
ハードウェアの検査 ²	毎月
フレーム検査 ³	6ヶ月ごと
マシンの清掃	必要に応じて
グリップの清掃 ¹	必要に応じて

1 パッド類とグリップは、弱性の石鹼と水、または非アンモニアベースのクリーナーでクリーニングしてください。

2 ボルトやその他の固定具が完全に締まっているか、ユニットが意図したとおりに動作するかを点検してください。

3 フレームが損傷、摩耗、破損している部品がないか点検してください。

お手入れとメンテナンス

欠陥のある部品は直ちに交換するか、または修理が完了するまで装置を使用しないようにしてください。摩耗しやすい部品には特に注意してください。

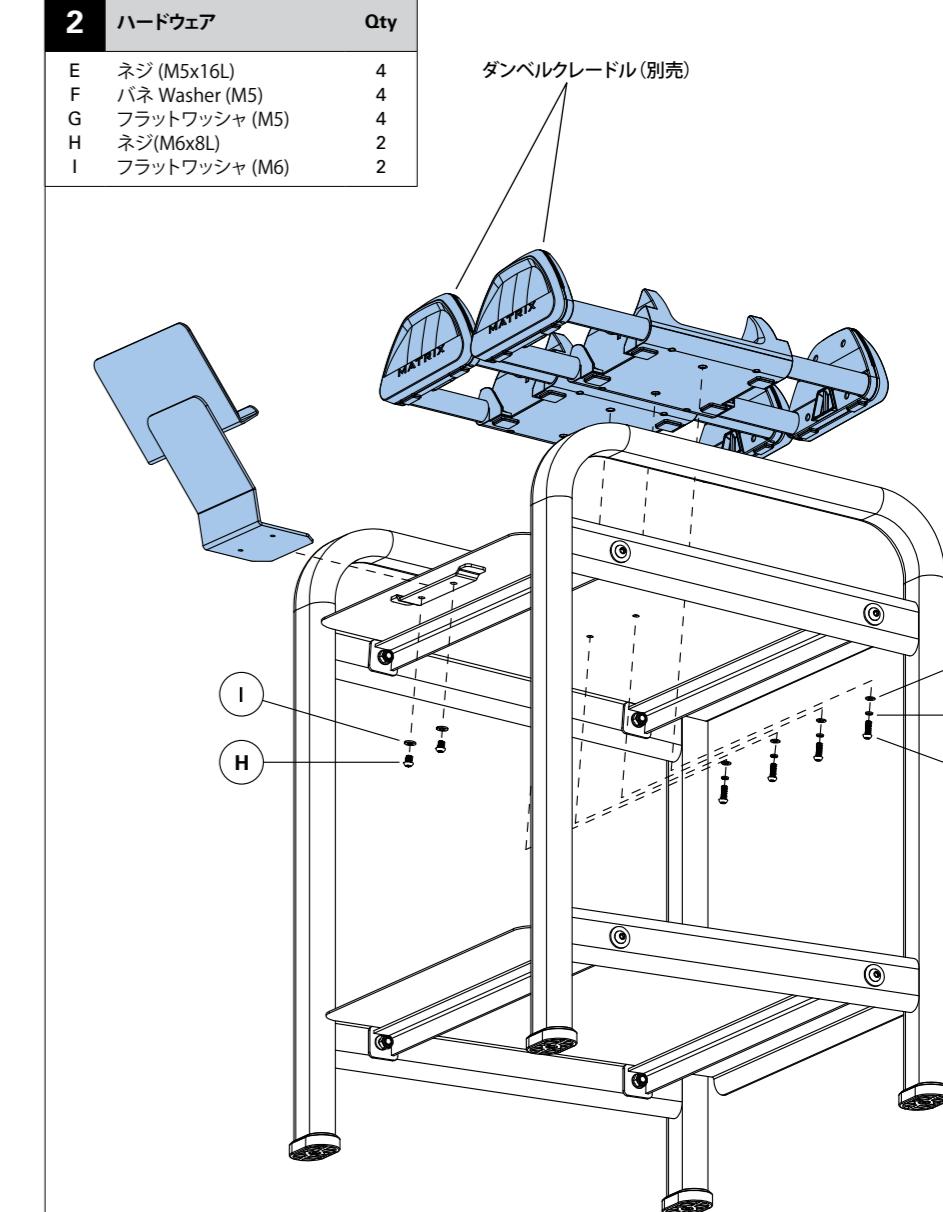
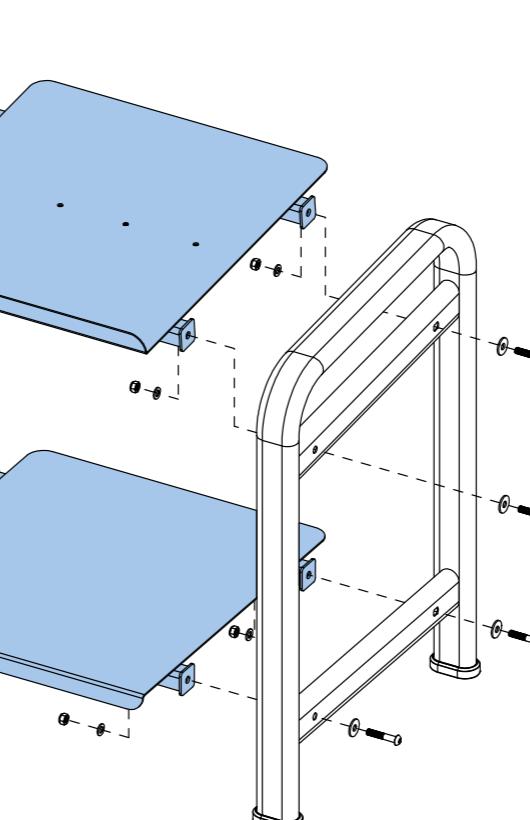
組み立て

1 ハードウェア Qty

A	ボルト (M8x45L)	8
B	ワッシャ大 (M8)	8
C	ワッシャ小 (M8)	8
D	ナット (M8)	8

2 ハードウェア Qty

E	ネジ (M5x16L)	4
F	バネ Washer (M5)	4
G	フラットワッシャ (M5)	4
H	ネジ(M6x8L)	2
I	フラットワッシャ (M6)	2



組立完了

MATRIX



DBSR

© 2023 Johnson Health Tech
Rev 1.0 A